

栗原嘉名芽 いしはら かねめい 言語學者、歌人。明治二十一年一月十六日東京生
 れ（一八九一）。筆名栗原かね芽。大正十一年東京帝國大學理學部物理
 學科卒。東京高等商船學校、日本大學、法政大學、東京藝術大學、日
 本女子大學等各教授歴任。豫おぼく送歌を能くした。
 著譯書に、『建築けんちくの音の科學と藝術』（昭和五年六月二十日岩波書店
 『學藝叢書』）、『サー・ウイリヤム・ブレンツグ著 『音の世界』』（譯、
 昭和十六年四月十日創元社『創元科學叢書』）、『音の四季』（昭和
 十六年十一月五日初田書店『生活の科學新書』）、『科學のつくりかた
 人々』科學者が書いた科學者の傳記』（合著、昭和二十四年二月一日
 千代田出版社）、『米寿の記念』全二冊（歌集『路』 随想集『林』 昭和二十一
 年七月分刊）等。

